

課題設定による先導的人文学・社会科学研究推進事業（領域開拓プログラム）
研究テーマ公募型研究テーマ 研究概要

課題

嗜好品の文化的・社会的意味

研究テーマ名

「嗜好品」とは何か？—嗜好品に関する学際的研究と文献データベース構築を通して

責任機関

学校法人立命館

研究実施期間

平成29年10月～平成32年9月

研究プロジェクトチームの体制

研究代表者等の別	氏 名	所属機関・部局・職名
研究代表者	松原 豊彦	立命館大学・経済学部・教授
グループリーダー (フード・マネジメント)	井澤 裕司	立命館大学・経済学部・教授
分担者	新山 陽子	立命館大学・経済学部・教授
分担者	谷垣 和則	立命館大学・経済学部・教授
分担者	早川 貴	立命館大学・政策科学部・教授
分担者	小沢 道紀	立命館大学・スポーツ健康科学部・准教授
分担者	田中 浩子	広島大学・大学院経営管理研究科・教授
分担者	本田 豊	立命館大学・政策科学部・教授
グループリーダー (フード・カルチャー)	朝倉 敏夫	立命館大学・経済学部・教授
分担者	阿良田 麻里子	立命館大学・経済学部・客員教授
分担者	マリア・ヨトヴァ	関西学院大学・社会学部・非常勤講師 山口大学・教育学部・教授
分担者	荒木 一視	立命館大学・文学部・非常勤講師
分担者	木村 裕樹	京都橘大学・文学部・教授
分担者	南 直人	京都橘大学・文学部・教授
分担者	鎌谷 かおる	人間文化研究機構・総合地球環境学研究所・プロジェクト上級研究員
グループリーダー (フード・テクノロジー)	和田 有史	立命館大学・理工学部・教授
分担者	天野 耕二	立命館大学・理工学部・教授
分担者	野中 朋美	青山学院大学・理工学部・助教
分担者	保井 智香子	千里金蘭大学・生活科学部・専任講師

配分（予定）額				(単位：円)
平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
1,950,000	5,200,000円	3,932,500	2,080,000	

※平成30年度・平成31年度・平成32年度については予定額

研究目的の概要

「嗜好品」とは何かについて、人文学・社会科学とともに自然科学の分野において検討し、時間軸・空間軸における嗜好品の偏差を鳥瞰図として描く。あわせて嗜好品を研究する他の外部機関との連携とともに、情報理工学部の協力を得て嗜好品に関する新たな学術データベースの構築を目指し、嗜好品の総合的研究を確立する。

研究計画の概要

初年度において、学術的な研究会の立ち上げと、データベース作成の初期準備を行う。
次年度以降は、研究会、研究調査活動、他機関との連携とともに、データベースの入力を推進する。これらの過程において、文化、社会システム、ライフサイエンス分野それぞれによる嗜好品に関する議論を通して情報の収集を行うと共に、学術的定義を整理する。さらに、社会科学・自然科学間のコンセンサスが得られる嗜好品の定義を提案する。
最終年度において、学術シンポジウムの開催、成果刊行を行い、研究期間終了後も嗜好の人文・社会科学を中心とした学際的な研究が継続的に行われ、データベースの更新が維持できる体制を構築する。